

建設企業委員会 県内調査

年月日 (曜日)	行程	調査先等	調査の様子
	場所		
令和6年 5月22日 (水)	多賀城市	東北インフラDX人材育成センター 『インフラ工事等に係るDXや最新技術と今後の展開について』	
	大崎市	大崎合同庁舎 『名蓋川の復旧の現状と多田川流域の流域治水の取組について』	
	大崎市	大崎市古川矢目地 『名蓋川の復旧の現状と多田川流域の流域治水の取組について』(現地調査)	
令和6年 5月23日 (木)	加美町	麓山浄水場 『みやぎ型管理運営方式の現状と半導体工場進出に伴う工業用水の対応について』	
	加美町	宮城県漆沢ダム管理事務所 『鳴瀬川水系における漆沢ダムの役割と今後の展望について』	
	加美町	麓山浄水場 『みやぎ型管理運営方式の現状と半導体工場進出に伴う工業用水の対応について』(現地調査)	
	加美町	宮城県漆沢ダム管理事務所 『鳴瀬川水系における漆沢ダムの役割と今後の展望について』(現地調査)	
調査員	◎瀬戸 健治郎      ○わたなべ 拓      佐藤 仁一      荒川 洋平 石森 ゆうじ      大池 康一      菊地 忠久      高橋 宗也 中山 耕一 [◎委員長 ○副委員長]		